

大村市**社会福祉協**議会だより

社協だより No.204 R4.1.1発行

# かけはし



長崎県内社協マスコットキャラクター  
いこいちゃん

●ホームページ <http://www.omura-shakyo.net/> ●E-mail [honbu@omura-shakyo.net](mailto:honbu@omura-shakyo.net)

- ◆中地区ふれあい館 .....1ページ
- ◆大村市社会福祉協会の事業を紹介します②... 3ページ
- ◆新年のあいさつ・ボラセン講座・車いす体験学習 ... 2ページ
- ◆民児協のひろば・実務者研修・ご寄付 ..... 4ページ



中地区  
ふれあい館

## 待ちに待った 年忘れ発表会



11月30日(火) 中地区ふれあい館で二年ぶりに年忘れ発表会と作品展発表会を開催しました。

コロナ禍により、しばらく行事が中止となっていたため、今回の開催をみなさん楽しみにされていました。

発表会は、いつもより規模を縮小し、フラダンスとコミックダンスが披露され、最後にみなさんで元気にディスコダンスを踊って一年を締めくくりました。

同時に開催した作品展発表会は、水彩画や手芸、エコクラフトなどたくさんさんの作品が並び、大盛況となりました。

ふれあい館のご利用は65歳以上の方で、登録が必要です。詳しくはお尋ねください。



【お問合せ】 中地区ふれあい館  
TEL 54-1659

衣装もお手製コミックダンス♪

たくさんの作品が並びました



作品展発表会

# 新年のごあいさつ



大村市社会福祉協議会

会長 有川 晃治



新年明けましておめでとうござ  
います。

皆様におかれましては、健やか  
な新年をお迎えのことと心からお  
慶び申し上げます。

旧年中は、大村市社会福祉協  
会の運営並びに地域福祉活動の推  
進にあたり、市民の皆様をはじめ、  
各種関係機関・団体の皆様の温か  
いご支援・ご協力を賜り、心より  
感謝とお礼を申し上げます。

また、一昨年から続くコロナ禍  
は、市民生活に深刻な影響を及ぼ  
しています。本会では、新型コロナ  
の影響により生活にお困りにな  
られた方々への生活再建に向けた  
相談支援を行うなど住民の皆様に  
寄り添いながら、誰もが住み慣れ  
た地域で安心して暮せるまちづく  
りを目指して、地域福祉の向上に  
向けた各種事業に取り組んでまい

## 大村市社会福祉協議会役員

会 長	有川 晃治
副会長	松本 厚生
理 事	日高 靖郎
理 事	犬束 義昭
理 事	島 信行
理 事	本多 則子
理 事	柿田 京子
理 事	川下 隆治
常務理事	太田 義広
監 事	砺山 和仁
監 事	坂井 則雄

りました。  
本年も、役職員一丸となって地  
域福祉の推進に取り組んでまい  
りますので、なお一層のご支援・ご  
協力を賜りますようお願い申し上  
げます。  
結びに、一日も早くコロナ禍が  
終息し、安全・安心な一年となり  
ますよう祈念するとともに、皆様  
の益々のご健勝、ご多幸を心から  
お祈り申し上げます、新年のご挨拶と  
いたします。

## 西大村小学校車いす体験学習 自分たちができること



11月26日(金) 西大村小学校の4年生を対象に「車いす体験学習」を行いました。

車いすの基本的な操作方法を学んだ後、福祉体験サポーターに協力してもらいながら、車いすを体験しました。

どのようにすれば、車いすに乗っている人が安心できるのか、体験を通して自分たちができることについて学習しました。

大村市社会福祉協議会では、福祉教育の一環として、車いす体験学習や高齢者疑似体験、ボランティア出前講座などを行っています。詳しくはお尋ねください。

## ～傾聴ボランティア講座～ 心をこめて寄り添いありのままに聴く

11月5日(金)に土居隆子氏(おふいすどい臨床心理士)を講師にお迎えし、傾聴の基礎や心構えについて詳しく教えていただきました。

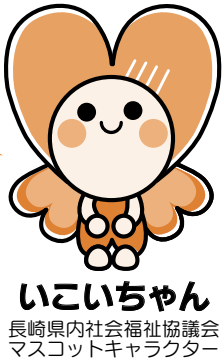
グループワークでは、役割を交代しながら話をしたり、聴いたりして傾聴の大切さを学びました。

受講された方からは、「コロナ禍だからこそ傾聴の大切さを知ることができた。」「気持ちを傾けて聴くことや、相手に寄り添うことの意味が分かった。」等の声が聞かれました。講話を聴いてボランティアへの関心が高まり、ボランティアセンターへの登録もありました。



# 大村市社会福祉協議会の事業を紹介します②

**社協**は大村市総合福祉センターの施設管理・運営を行っています。



## 会議室の貸し出し

大村市総合福祉センター（プラットおおむら4階～6階）では、各種団体の活動の場として会議室の貸し出しを行っています。



※ご利用には事前に団体登録が必要です。料金等詳しい利用についてはお尋ねください。

【お問合せ】大村市社会福祉協議会 TEL 53-1351

## 車いすの貸し出し

大村市にお住いの方へ車いすの貸し出しを行っています。突然の怪我や病気、一時的な外出等にご利用ください。ご利用は無料です。（貸出期間1か月以内）

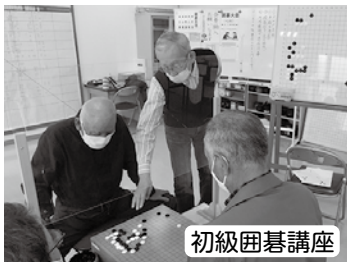


## 高齢者福祉センター さくら荘 教養講座の開催

高齢者が生きがいある生活を送れるように60歳以上の方を対象に教養講座を開催しています。※コロナウイルス感染防止のため、休止の場合があります。



	講座名	日時	時間
1	カラオケ	第1・3(月)	9:30 ~ 11:30
2	俳句	第2・4(火)	10:00 ~ 12:00
3	初級 囲碁	毎週(水)	10:00 ~ 12:00
4	中級 囲碁	第1・3(水)	13:00 ~ 15:00
5	書道	第1・3(木)	10:00 ~ 12:00
6	生け花	第2・4(木)	9:30 ~ 11:00
7	茶の湯	第2・4(水)	9:30 ~ 12:00
8	ヨガ	第1・3(木)	10:00 ~ 11:00
9	民踊	第2・4(木)	10:00 ~ 11:30
10	郷土史	第2(月)	13:30 ~ 15:00
11	家庭園芸	第2・4(火)	13:30 ~ 15:30
12	健康体操①	第1・3(火)	13:30 ~ 15:00
13	健康体操②	第2・4(水)	10:00 ~ 11:30



定員オーバー

※ご利用の際は登録が必要です。  
65歳以上の方は介護保険者証をご持参ください。

教養講座以外に平日（月～金）にカラオケ、囲碁の部屋を開放しています。詳しくはお尋ねください。  
【利用料】大村市内の方 100円/1日(75歳以上の方は無料)  
大村市外の方 200円/1日

【お問合せ】高齢者福祉センター さくら荘（プラットおおむら内） TEL 53-1352



# 民生委員・児童委員のひろば

## 新年のごあいさつ



大村市民生委員・児童委員協議会連合会  
会長 犬東 義昭

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

おそいくる新型コロナウイルス感染症拡大は、地域に人の匂いのしない時もありました。私達、民生委員・児童委員は

「支え合う・住みよい社会・地域から」をモットーに見守り、相談、支援活動に心を一つに取り組んでまいりました。大正六年、済世顧問制度の創設者（現、民生委員・児童委員の源）岡山県知事・笠井信一氏の遺訓「一村、その人を得れば、村は安し」の至言に思いをいたす時、永年培ってきた実践をいしずえに、使命感と熱意をもって、地域福祉の増進に努めてまいりました。新しい生活様式を迎え、人と距離を置く生活をよぎなく

されるなか、高齢者の見守り、相談は、更なるきめ細やかな気配りと、会話のはずむ訪問にならねばならないと痛感いたしました。与えられる福祉から、自分たちの身近で実感できる福祉」を目標に支援してまいります。コロナ禍は社会構造、意識、地域の人情、伝統さえ変えようとしています。民生委員・児童委員は良き隣人として住民に寄り添い、共同体が育み守ってきた温もり、親しみ、笑顔などを、支え合いとつながりを大切に尽力してまいります。

皆様のご健康とご多幸を祈念し、コロナの収束と安寧な社会を願い、新春のごあいさつとさせていただきます。

問合せ先 大村市民生委員児童委員協議会連合会  
TEL/FAX 47-5950



## 各連絡先



- 大村市社会福祉協議会  
大村市本町458-2  
大村市総合福祉センター（プラットおおむら）  
Tel.53-1351（代表）Tel/Fax.54-1365
- 大村市ボランティアセンター（あいわーく）  
Tel.56-8663/Fax.54-1365
- 大村市高齢者福祉センター（さくら荘）  
Tel.53-1352/Fax.54-1365
- 大村市障害者地域生活支援センター ラフ  
Tel.52-9974/Fax.54-1365
- 保育所等訪問支援事業所スキップ  
Tel.52-9974/Fax.54-1365
- 大村市精神障害者地域生活支援センター ラム  
Tel.52-0690/Fax.54-1365
- 大村市療育支援センター（ステップ）  
Tel/Fax.53-8200
- 大村市基幹相談・障害者虐待防止センター  
Tel.52-5063/Fax.54-1365
- 福祉あんしんセンターおおむら  
Tel.54-1599/Fax.54-1365
- 福祉あんしんセンター（大村市自立相談支援）  
Tel.47-8686/Fax.54-1365
- 伊勢町ふれあい館  
Tel/Fax.50-1020
- 中地区ふれあい館  
Tel/Fax.54-1659



## 介護福祉士 を目指して

令和3年度  
介護福祉士実務者研修

大村市の委託を受け、7月から開催していた介護福祉士実務者研修（通信課程）の6か月間の受講期間が終了しました。介護福祉士資格取得（実務者コース）には、3年以上の実務経験と介護福祉士実務者研修の受講が必須となっています。

今回受講された20名の方は、市内の事業所に勤務されています。スクーリングでは、日頃の経験を活かし、たくさん意見を出し合いながら受講されていました。



ありがとうございました  
社会福祉事業資金として、次の方からご寄付いただきました。  
心より感謝申し上げます。  
○一般寄付  
合同タクシー（株）様